

3歳児

幼稚園

年間目標
<p>元気に登園し、友だちをたくさん作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎教師に親しみをもつ。 ◎集団生活におけるいろいろな習慣を身につける。 ◎園生活を楽しむなかで自分で行動する心地よさを味わい、自信をもつ。

<p>★各月 仏参・お誕生日会・職員会議 ★不定期 役員会・避難訓練・内科健診(春・秋2回) 歯科検診(1回) 各学年園外保育</p>

※幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (1)健康な心と体 (2)自立心 (3)協同性 (4)道徳性・規範意識の芽生え (5)社会生活との関わり (6)思考力の芽生え (7)自然との関わり・生命尊重 (8)数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 (9)言葉による伝え合い (10)豊かな感性と表現

	1期(4月)	2期(5～6月)	3期(7～9月)	4期(10～12月)	5期(1～3月)
保育目標	<p>主題:ほとけさまをおがむ子 「信順」—おがみます</p>	<p>主題:ほとけさまをおがむ子 「讃嘆」—たたえます 「歡喜」—つよくのびます</p>	<p>主題:ありがとうを言える子 「照育」—おそだて 「反省」—すみません 「報謝」—ありがとう</p>	<p>主題:お話をよく聞く子ども 「聞法」—よく聞きます 「領解」—こころがけ 「精進」—つとめます</p>	<p>主題:なかよくする子ども 「報恩」—ごおん 「和合」—なかよくします 「奉仕」—おてつだい</p>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・先生やお友だちに親しみ喜んで登園する ・身のまわりのことは、自分でしようとする気持ちをもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと仲よくあそぶ ・身近な動植物に親しむ ・いろいろな友だちと関わりがあることを知ろう ・園庭の草花や小動物の命にも目を向けよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと一緒に水あそびをする ・どんなに小さなものにも命のあることを知り、大切に ・敬老の日やお彼岸の話を聞き、誰にでも「ありがとう」が言える ・作品展に向けて描いたり作ったりして自分の思いを表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友だちの話をよく聞く ・友だちや好きなあそびを見つけて、きまりを守って楽しくあそぶ ・喜んで運動会に参加する ・集団行動のきまりを守る ・秋の収穫を通して、自然の恵みを知る ・寒さに負けず戸外であそぶ ・仲間と一緒に行動できる楽しさを知る ・自分にできる手伝いを喜んでする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごめんなさい、ありがとうの言葉が言える ・大きな声ではっきり話す ・お正月や冬のあそびと一緒に楽しむ ・生活習慣をしっかりと身につけたものにする ・誰とも仲よくあそび、自ら進んでいろいろなあそびを経験する ・みんなに見守られながら大きくなったことを喜ぶ ・自然の変化から、もうすぐ春がくる事に気がつき、進級する喜びと期待をもつ
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○教師や友だちとふれあい、安心感をもって行動する。 ○身の回りのことを教師と一緒にするなかで、自分の場所ややり方を知る。 ○教師や友だちと関わってあそぶ。 ○集団で歩くことや歩くための決まりを知る。 ○季節の自然にふれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教師に1つ1つ認められ、身支度や片付けをする。 ○近くにいる教師や友だちと関わりながら好きなあそびをする。 ○水や泥を使って、のびのびとあそぶ。 ○体操や簡単なゲームを通して、体を動かす。 ○はさみやのりを使って、切ったりはったりすることを楽しむ。 ○水あそび・泥んこあそびを通して、夏の自然を楽しむ。 ○友だちのすることを見たりまねしたりしながら、いっしょにあそぼうとする 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の仕方や流れを思い出し、自分でやろうとする。 ○みんなでお弁当を食べることを楽しむ。 ○バスに乗る経験を通してマナーを知る。 ○他学年と一緒に遠足に出かけ、秋の自然にふれる。 ○友だちや教師と走ったり思い切り体を動かしたりする心地よさを体験する ○行事を通して年中児や年長児と楽しさを共に感じたり、憧れを感じたりする ○作ったり、歌ったり、表現あそびをしたりする。 ○かいたり作ったりするなかで、表現することを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○手洗いうがいなどを丁寧にする。 ○いろいろな運動あそびを楽しむ、運動会があることを知る。 ○体操やリズムあそびを通して、表現することを楽しむ。 ○教師や友だちとルールのあるあそびを楽しむ。 ○お店ごっこを通して、他学年や保育者とふれあうことを楽しむ。 ○園庭の落ち葉やどんぐりで思い切りあそんだり、チューリップを育てたりして自然とふれあう。 ○他学年と一緒に遠足に出かけ、秋の自然にふれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の進め方がわかり、身の回りのことを自分でする。 ○好きなあそびを見つけ、友だちと思いを伝え合って一緒にあそぶ。 ○自分なりに表現することを楽しむ。 ○歌や楽器を使って、みんなで表現することを楽しむ。 ○ほかのクラスや学年の友だちの表現に興味をもって見る。 ○少し遠い距離を歩く遠足を体験する。
配環境の援助・ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆教師の近くで安心してあそべるように、常に楽しい雰囲気作りをする。 ◆園生活に必要な場所にはマークをつけるなどしてわかりやすく伝え、安心できるようにする。 ◆身の回りのことは個人差が大きいので、ひとりひとりに合わせて丁寧に関わり、場ややり方を伝えていく。 ◆園庭であそぶことを楽しいと思えるように、みんなで外に出る機会を作り、教師や友だちとふれあえるようにする。 ◆友だちとの関わりでは、それぞれの思いを受け止め、思いを表せたことを認め、気持ちが安定するようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分のことを自分でやってみようという気持ちになるように、ひとりひとりの成長を受け止め、手伝ったり認めたりしていく。 ◆水あそびや泥んこあそびが抵抗なくできるように、また、思い切り発散できるように、何度も機会を作る。 ◆教師や友だちと同じゲームなどをして関われるようにし、子ども同士をつなぎ、一緒にあそぶ楽しさを味わえるようにする。 ◆あそぶときは公園内であそぶよう約束し、固定遊具など、公園の遊具を使うときは使い方を個々に知らせ、そばについて見守るようにする。 ◆自由にあそぶ時間にも自由に道具を使えるよう、いろいろな道具を用意しておく。また、はさみは安全な扱い方を伝えて、使用するときはそばで見守るようにする。 ◆4・5歳児と手をつなぐことで、友だちと手をつないで歩くことや歩道を歩くことを身につけられるようにする。また、散歩先では自然にふれて楽しめるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆暑さを考慮し、適度な水分補給と、休憩を十分に取れるように配慮する ◆安心できるよう、ひとりひとりの気持ちをしっかり受け止めると共に、生活の仕方を思い出せるように再び伝えていく。 ◆みんなでお弁当を食べることで、食に対する興味がわくようにする。また、食べることで生活リズムを取り戻せるようにする。 ◆どの子も自分からあそべるよう、きっかけを作る。 ◆素材や道具をわかりやすく設定し、自由にかいたり製作したりすることが楽しめるようにする。 ◆行動範囲が広がっていくので必要に応じてあそびの中で安全指導を行っていく 	<ul style="list-style-type: none"> ◆慣れから、生活習慣に乱れがないかどうか気を付けて見守る。また、忘れている子や雑になっている子には声をかけていく。 ◆寒くなるので室内であそびが充実するように、素材やおもちゃの量や置く場所などの環境を見直し、十分配慮する。 ◆ルールのあるあそびを繰り返し行うなかで、みんなで一つのことをしてあそぶ心地よさを味わえるようにする。 ◆お店ごっこを通して、自分から人に言葉をかけるなど、言葉で表現することややり取りのおもしろさを味わえるようにする。また、教師が場面をとらえて認め、自信がもてるようにする。 ◆年中児・年長児の教室へ行くなどして、進級に期待をもてるようにする。 ◆園の内外で自然に触れられる場や機会を設け楽しめるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆何かに取り組み、できるようになったときを見逃さず、十分に認めることで自信につなげていく。 ◆子どもたちだけであそびが続くよう、あそびの輪から離れて様子を見守るが、けんかやトラブルになったときは、本人たちだけでなく、クラス全体のこととしても考えられるように話をしていく。 ◆舞台の上でも普段と変わらない子どもたちの姿で表現できるよう、言葉をかけすぎずに見守ることも大切にしていく。 ◆みんなで表現することが楽しめるように、心地よい雰囲気作りに努める。また、他学年の表現を静かに楽しめるようにする。 ◆1年間歩くことを続けることでルールを守って歩けるようになるため、少し遠い距離を歩く遠足を計画する。遠足では、必要最小限の声かけだけで見守り、のびのびとあそべるようにする。 ◆歌や楽器あそびについては、友達との刺激を受けられるように、自分で表現するのと同じくらい、ほかのクラスの表現を見る機会を増やしていく。
の家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> ・登降園時などに、子どもの様子を伝え安心できるようにする。保護者と信頼関係が築けるように、また、保護者と教師が親しく話をする姿を子どもに見せることで教師に親しみもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に子どもの成長を丁寧に伝える。 ・夏にはやる病気の特徴や対処の仕方を伝え、予防を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事のねらいや子どもたちの取り組みの姿を伝え、子どもが取り組む過程を温かく見守っていけるようにする。 ・身体の清潔や、着脱しやすい衣服の準備などに配慮しながら、夏の健康に気を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品展の作品作りを通して、子どもが工夫した点や協力し合った姿を伝え、子どもの成長を認める機会となるようにする。 ・個人懇談では園からのお願だけでなく、保護者の思いも聞けるような雰囲気作りに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・成長する過程でのいろいろなトラブルについては、お便りなどを通して保護者にも伝え、理解を得る。 ・グループ懇談では、1年間の成長を伝え、共感していくと共に、協力していただいたことへ感謝の気持ちを伝えていく。
行事	<p>4月: 始業式、入園式、新入園児説明会、保育参観・総会、春の遠足</p>	<p>5月: 内科健診、体力測定、園外保育(比治山) 6月: 虫歯予防のお話会、家族参観、自由参観、泥んこ遊び、貝拾い 翠町中学校職場体験、ボディペイント、防災訓練</p>	<p>7月: ファミリープール、七夕まつり、カレーパーティー、終業式 8月: 夏期預かり保育 9月: 始業式、食育(味くらべ)、歯科検診、作品展</p>	<p>10月: 園外保育(安佐動物公園)、保育参観 11月: 運動会予行、運動会、交流保育、防災訓練、内科健診 12月: もちつき、個人懇談、出前シアター、終業式、冬期預かり保育</p>	<p>1月: 始業式、おゆうぎ会衣装合わせ 2月: 豆まき、おゆうぎ会予行、おゆうぎ会、 3月: 鑑賞会、保育懇談会、卒園式、修了式</p>